

労働組合向けアプリ「TUNAG for UNION」、利用組合数400組合を突破

～300組合突破から約10カ月で100組合増、アプリを超えた支援領域も拡大～



労働組合と組合員をつなぐアプリ「TUNAG for UNION」を開発・提供する株式会社スタメン（名古屋本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：大西 泰平、以下 スタメン）は、利用組合数が400組合を突破したことをお知らせします。

400組合突破までの道のり

当社は、企業のエンゲージメント向上を支援するサービスTUNAGを展開しています。

TUNAGを提供する中で、労働組合からも、情報の一元化・情報発信や申請業務のDXに関するニーズが寄せられるようになりました。こうした声を受け、2022年1月より、労働組合向けに特化した「TUNAG for UNION」の提供を開始しました。

多くの労働組合では、対面や紙、電話、FAXによる情報伝達が中心となっており、事務作業の負担によって組合活動に十分な時間を割けない、発信した情報が組合員に届きにくい、といった課題が聞かれます。TUNAG for UNIONはこうした課題の解決を支援し、2024年10月に200組合、2025年11月に300組合と利用組合数を伸ばしてきました。300組合突破からおよそ10か月でさらに100組合増加し、このたび400組合を突破しました。

300組合突破以降は、アプリの提供にとどまらず、労働組合の運営課題を幅広く支援する取り組みへと領域を拡大しています。現在は、以下のサービスも提供しています。

400組合への支援を背景に、アプリを超えた支援領域へ

■ **労働組合研究会**：有識者や全国の実務者から学び、自組織での実践につなげる組合役員のための実践型コミュニティ

<https://union.tunag.jp/network/>

■ **労働組合AI**：組合事務の自動化から活動の活性化までを一気通貫で支援する、AI活用支援サービス

<https://union.tunag.jp/ai/>

■ **オーダーセミナー**：各組合の課題に合わせてゼロから設計する、完全カスタマイズの研修・学習会

<https://union.tunag.jp/order/>

■ **アドバイザー**：組合運営の経験者が執行委員会・三役会に同席し、執行部運営を継続的に伴走支援 <https://union.tunag.jp/advisory/>

また、10月1日には当社専門役員による書籍『労働組合の未来を、デザインする。』（アスコム）を発売しました。 <https://amzn.asia/d/05Ulv6yM>

専門役員コメント

このたびTUNAG for UNIONのご利用組合数が400組合を突破したこと、皆様に心より感謝・御礼を申し上げます。

労働組合の皆様と向き合う中で見えてきたのは、労働組合の存在意義やその役割を周知浸透するためには、情報を「発信する」だけでなく、組合員一人ひとりに「受け取ってもらう」ことの重要性です。私たちはアプリの提供にとどまらず、400組合を超える労働組合の支援で培ったノウハウをもとに、各組

織での導入から定着まで伴走してまいりました。

これからも組合の皆様とともに、組合員にとって身近で頼れる労働組合づくりをご支援してまいります。



佐々木 隆寛

株式会社スタメン／専門役員 Union Solution Strategist

大手企業の金融事業にて銀行業務に従事。住宅ローンおよび資産運用業務（投資信託・NISA・外貨預金等）を担当する。その後、労働組合にて専従役員（中央執行書記長）を務め、労使交渉、組織運営、教育研修、広報、レクリエーション企画、組織化、政策推進など幅広い業務に携わる。あわせて上部団体（労連）との兼任も経験。

現在は、SaaS企業である株式会社スタメンのカスタマーサクセス部長を経て専門役員。金融・労働組合双方での実務経験と、同社のIT・デザインの強みを掛け合わせ、350を超える労働組合の支援に従事している。全国での講演・セミナー活動のほか、note等での情報発信も行う。

■著書

「労働組合の未来を、デザインする。」

<https://amzn.asia/d/05UUV6yM>

■note

https://note.com/sasaki_takahiro

<セミナー登壇歴>

■日本経済新聞社

『労組の価値向上につながる教育施策の打ち方』

『労組をアップデートせよ 会社と並走し、組合員に支持される労働組合の作り方』

<メディア掲載>

■日本経済新聞社

『団体契約を活用して労組主導で社員の成長を支援 デジタルを駆使して新しい組合像を発信する』

■NIKKEI Financial

『「知らない社員」減らす 労組のSNS術』

■朝日新聞社

『歴史的賃上げ裏腹 悩む労組 アプリ活用』

TUNAG for UNIONについて

TUNAG for UNIONは組合活動に必要な機能や情報を集約できるアプリです。

今後も当社は、TUNAG for UNIONというサービスを通じて、組合活動や組合員といった「労働組合」を形作る全ての要素をつなぐことができる新しい未来を、労働組合に関わる皆様と一緒に創り上げ、組合員の皆様の幸せの実現に貢献してまいります。

■ TUNAG for UNIONの特徴

TUNAG for UNIONでできること

目録の最新情報がわかる「タイムライン」
SNSのような見た目で
誰でもかんたんに情報を確認可能



慶弔見舞金や組合経費などの
各種申請もTUNAG上で簡単に



組合活動のアンケートや、
無記名投票による役員選挙も
回答・投票から集計まで
TUNAG上で完結



イベントのお知らせから参加申込、
参加者への案内までTUNAGで完結。
必要な情報を、届けたい人に確実に届けることが可能



メールアドレスがなくても、
社員番号などをIDとして付与



組合員にうれしい福利厚生も利用でき、
TUNAGを日常的に聞くきっかけに



1.情報共有の促進による労働組合内のつながり強化

TUNAG for UNIONでは労働組合の情報を一元化し、タイムリーに活動の情報を届けられることができます。組合員の反応も見え化する事ができ、一方通行の発信ではなく、一人一人に情報を受け取って頂くことができます。

2.DX化による業務効率化

加えて、情報共有・申請・承認のアナログな運用により業務工数がかかっていたところを、DX化することで、業務効率化を推進します。完全無記名のアンケートや投票の実施にも対応しています。

3.専任トレーナーによる支援

導入から定着まで労働組合専門のトレーナーがご支援をすることで、各労働組合様の課題や目指したい姿に合わせた取り組みを行うことができます。

TUNAG for UNION概要

労働組合と組合員をつなぐアプリ



情報共有

ペーパーレス化

事務作業削減

コミュニケーション促進

福利厚生利用促進

利用組合数
400 組合以上

TUNAG for UNIONは、組合活動に必要な情報を集約できるアプリです。日々の活動情報の発信から、それに紐づく申請・承認、組合員の反応の見える化まで、TUNAG for UNIONひとつで実現できます。組合活動に必要な情報共有を1つのアプリで完結できるため、組合員の皆様にとっても、情報の受け取りや、申請などのアクションが容易になります。

導入から定着まで、労働組合専門の担当者が支援し、各労働組合様の課題や目指したい姿に合わせた取り組みを実現可能です。

産別・業種業態・規模・エリアを問わず、ご導入いただいております。



※掲載労組以外の組合様の加入も可能
© 2020年3月31日時点での導入実績数

「一人でも多くの人に、感動を届け、幸せを広める。」を経営理念に、2016年に創業。その後順調な事業拡大により2020年12月に株式上場。HR Tech領域のサービスである「TUNAG」、クラウド型のIT資産管理・操作ログ管理ツール「Watchy」をはじめとした、複数のサービスを展開しています。

会社名：株式会社スタメン

代表者：代表取締役社長 大西 泰平

東京本社：東京都千代田区麹町6-6-2 番町麹町ビルディング 5F

名古屋本社：愛知県名古屋市中村区下広井町1-14-8

事業：TUNAG（ツナグ） <https://biz.tunag.jp/>

Watchy（ウォッチャー） <https://watchy.biz/>

創業：2016年8月

従業員数：226名（2026年6月末時点の連結正社員数）

証券コード：4019

URL： <https://stmn.co.jp/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000390.000023589.html>

株式会社スタメンのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchr/p/company_id/23589

■ 本件に関するお問い合わせ

- ・ 株式会社スタメン（担当：大島）
- ・ E-mail：tetsuya.oshima@stmn.co.jp
- ・ TEL：052-990-2405